

特別講義

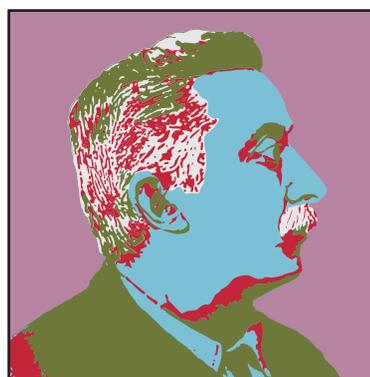
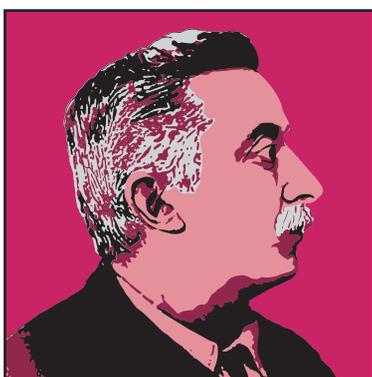
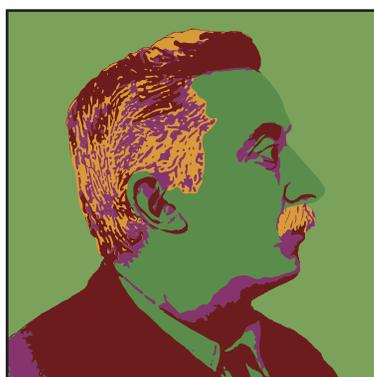
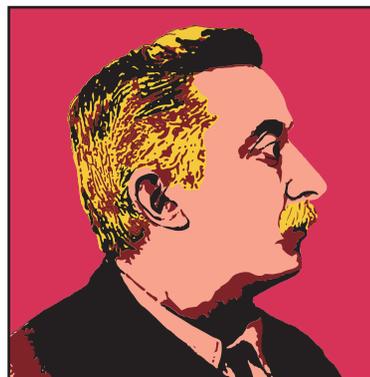
小泉八雲の見た「日本」を活かす

— 地域資源としての作家と文学 —

2019.7.26 (Fri) 14:40-16:10

参加無料

定員200名 / 先着順
事前申込不要・直接会場へお越しください



静岡県立大学 草薙キャンパス
経営情報学部棟1階 4111教室

駐車場の用意はありません
公共交通機関をご利用ください



こいずみ ほん
講師：小泉 凡

小泉八雲記念館館長・焼津小泉八雲記念館名誉館長
島根県立大学短期大学部名誉教授

1961年東京生まれ。成城大学大学院文学研究科博士課程前期修了。専攻は民俗学。1987年に松江へ赴任。島根県立大学で教鞭をとりつつ、妖怪、怪談を切り口に、文化資源を発掘し観光・文化創造に活かす実践研究や、小泉八雲の「オープン・マインド」を社会に活かすプロジェクトを世界のゆかりの地で展開する。2017年7月、日本・アイルランドの文化交流貢献で外務大臣表彰。小泉八雲曾孫。

主著に『民俗学者・小泉八雲—日本時代の活動から』(恒文社)、『怪談四代記—八雲のいたずら』(講談社)、『小泉八雲、開かれた精神の航跡』(小泉八雲記念館)ほか。

お問合せ先

国際関係学部 細川光洋 (hosokawa@u-shizuoka-ken.ac.jp)

後援

静岡県立大学大学院国際関係学研究科附属 広域ヨーロッパ研究センター
ムセイオン静岡学内実行委員会